

事業番号	05 12 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	動物愛護管理対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課	
		実施期間	H25 ～	E-mail	shokusei @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、長野県動物愛護管理推進計画を定め各施策を推進している。計画による目標は概ね達成しているが、令和2年度の動物の愛護及び管理に関する法律の改正により、自治体の体制強化や規制強化等が盛り込まれたこと、また、近年多発する災害や感染症の流行により社会を取り巻く環境が変化しており、災害対策や多頭飼育問題、動物取扱業者への対応等、新たな課題への対応も求められている。

2 事業目的

- ・人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現を目指し、動物愛護の普及啓発と適正な飼養管理の推進を図る。
- ・動物介在活動を通じ、困難を抱える子どもを支援するとともに、各地域で独自に動物介在活動ができるよう基盤づくりを進める。

3 事業目的を達成するための取組

①動物愛護管理施策の推進
環境大臣が定めた基本指針に基づき、本県の動物愛護管理に係る施策を総合的かつ計画的に推進するため「長野県動物愛護管理推進計画」を策定し施策を推進している。

<基本理念>
人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現

<基本目標>

- ・動物愛護の普及啓発：教育・広報活動、ボランティア育成、動物愛護フェスティバル開催、災害対策強化等
- ・適正な飼養管理の推進：犬猫の引取り数・致死処分頭数減少、所有者明示実施率向上、危害・迷惑防止等

②困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業
動物愛護センター（ハローアニマル）を拠点として行っている、動物介在活動を通じて不登校やひきこもりなどの困難を抱える子どもを支援する事業を、長野県総合5か年計画において自殺対策事業のひとつとして位置づけ、独自に動物介在活動を行うことができる基盤づくりを目的として実施。

- ・ハローアニマル子どもサポート
- ・おでかけハローアニマル子どもサポート：発達心理カウンセリングセミナー、ふれあい活動、個別相談
- ・セラピーアニマルサポーター養成講習会

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①-1	収容犬の返還・譲渡率	%	99.4	98.2	↓	99.0	↑	95	△	長野県動物愛護管理推進計画にて、令和13年度までに不要な殺処分頭数を5頭以下にすることを目標としているため、現在の水準を引続き維持する。	
①-2	収容猫の返還・譲渡率	%	75.0	77.3	↑	78.0	↑	80	△	長野県動物愛護管理推進計画にて、令和13年度までに不要な殺処分頭数を50頭以下にすることを目標としているため、自然死・安楽死を考慮し、この目標とする。	
①-3	動物ふれあい事業の参加者数	人	2,772	2,392	↓	3,000	↑	4,000	△	新型コロナウイルス感染症の影響で参加者数が少なくなっていたが、出張ふれあい事業等の頻度を見直し、影響前の人数に順次戻すことができるよう目標を設定する。	
②	ハローアニマル子どもサポートプログラム参加児童生徒数	人	68	49	↓	60	↑	50	△	困難を抱える子どもの居場所づくりのため、より多くの参加者に対応できるように体制を強化するとともに、前年を上回る人数を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-6①	県民生活の安全確保										
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案	119,680		119,680	100,069		31.0
	要求	132,273		132,273	112,662		
R5年度	0	125,332	0	125,332	107,077		31.0
R4年度	0	113,551	2,803	116,354	94,603	108,218	31.0
予算要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・犬等管理所運営事業について、優先度を考慮し、工事設計業務に係る委託料を減額 ・動物愛護センター運営事業について、優先度を考慮し、備品購入費を減額 						

事業名	動物愛護管理対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課
-----	-------------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	動物愛護管理対策事業	13,426 千円	14,273 千円	予算案 14,040 要求 14,040 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	動物愛護管理対策事業	直接	・狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留及び返還 ・狂犬病予防及び動物愛護管理技術研修会の実施 ・動物愛護推進員の委嘱 徘徊犬の保護抑留及び返還を100%実施、研修会を1回以上実施、推進員委嘱186名
2	動物愛護フェスティバル	直接	動物愛護フェスティバルの開催 参加者3,000人
3	保健所動物飼養管理委託	委託	土日、祝祭日における保健所内の犬・猫保護管理施設の飼養管理（県内10保健所） 委託先：テスコ(株) 委託日数：122日

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
2	犬等管理所運営事業	7,631 千円	7,112 千円	予算案 3,974 要求 11,474 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	犬等管理所運営事業	委託	犬等管理所の運営管理（35日） 委託日数：35日

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
3	動物愛護センター運営事業	92,494 千円	103,947 千円	予算案 101,666 要求 106,759 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	動物愛護センター運営事業	直接	動物愛護の普及啓発を実施（動物介在活動、しつけ方教室、地域猫の活動支援） 来館者数：55,500人
2	動物飼養・施設管理委託	委託	動物の飼養管理について、施設管理業務及び施設保守点検業務を委託 委託日数：365日
3	困難を抱える子どもへの動物介在活動	直接 委託	・県内4地域において、動物愛護センターの動物介在活動の紹介、人材育成のための研修会を実施 ・子どもサポートセミナー（発達心理カウンセリングセミナー、個別相談）の実施 委託先：特定非営利活動法人長野県子どもサポートセミナー 開催日数：48回